



©Yuki Asada

## お母さんの愛情がつまったアクセサリ

温かい背中、布に包まれてぐっすり  
と眠る小さな赤ちゃん。お母さんの手元  
にあるのは、針と糸。真っすぐに一点を  
見つめながら、チクチク何かを縫っている。  
「自分でお金を稼いで、この子を学  
校に行かせてあげたいの」。そう言って、  
一日何時間も作業に打ち込む。

彼女たちが作っているのは、アフリカ  
の布を使ったアクセサリ。青年海外協  
力隊の今村蓉子さんと協力し、タンザ  
ニア南西部の町ムベヤ発のお土産物とし  
て販売を始めたところだ。

10代で妊娠し、シングルマザーになっ  
てしまう人も少なくないという現実一。  
子育てのため学校も満足に行けず、手  
に職がないために仕事もできない…。み

んな、一日一日を生き延びることに必死  
だった。

そこで今村さんが思い付いたのが、手  
先の器用な彼女たちの強みを生かした  
雑貨作り。近所の仕立て屋から分けても  
らった端切れを、髪留めやヘアピンに生  
まれ変わらせるというものだ。「新しい  
技術を学びたいと少しずつ人が集まり、7  
人のメンバーで“MAMA UBUNIFU”  
というグループを立ち上げました」と今  
村さん。“UBUNIFU”はスワヒリ語で  
“クリエイティブ”の意味だという。

一つ一つのアクセサリに込められた  
タンザニアのお母さんたちの細やかな気  
遣い。身に着けただけで、とても温かい  
気持ちになれる。



小さな赤ちゃんをおぶってアクセサリ作り。母の強さ  
が感じられる一枚だ

★アクセサリを6人にプレゼント！→詳細は38ページへ

